

令和7年度 第64回福島県芸術祭主催行事実績報告

令和8年2月24日

①重点地区の広域的文化団体が実施する行事

No.1

整理番号	行事名	主催者(主管)	開催月日	開催場所	実績	事業内容
1	第64回 福島県芸術祭 開幕式典及び開幕行事	福島県芸術祭 県南地区 実行委員会	9月7日(日) (13:00~17:00)	矢吹町文化センター 大ホール	出演者数 146名 来場者数 741名	光南高校吹奏楽部のオープニングからの「文化の輪 伝統の光を 未来へ in矢吹」をテーマに式典・開幕式 典を開催。9市町村12団体による演目の披露、呈茶席、 出店コーナーも設け多くの来場者に好評を得た。

②全県的的文化団体が実施する主催行事

整理番号	行事名	主催者(主管)	開催月日	開催場所	実績	事業内容
2	福島県美術協会 会員会友展	福島県美術協会	9月11日~ 9月13日	アクティブシニアセン ター アオウゼ 4階	出品点数 77点 来場者数 540名	総会において会員会友展の開催方針を決定し77名の 出品が確定し展示公開。来場者から質の高い見応え のある作品の揃った展覧会という評価を得、次回の美 協展への意欲を高めた。
3	第61回 福島県彫刻会展	福島県彫刻会	10月24日~ 10月30日	梁川美術館 (伊達市)	出品点数 26点 来場者数 200名	地元の方々が多く観覧していただき、太田良平記念館 での彫刻展開催ということで、出品者にとっては有意義 であり励みとなった。
4	第53回 福島県写真展	福島県写真連盟	11月12日~ 11月16日	アクティブシニアセン ター アオウゼ 4階	出品者数 295名 来場者数 1383名	県内最大の写真展であり県内及び本県出身の写真愛 好家の作品を展示。鉄道写真家中井精也氏を招き公 開審査を行い一般、委嘱の部から49名の入賞者が決 定した。
5	第79回 福島県合唱コンクール	福島県合唱連盟	8月30日~ 8月31日	いわき芸術文化交流 館アリオス大ホール	出演者数 1677名 来場者数 1000名	小・中・高・大学ユース・職場一般部門の上位入賞団体 は東北大会へ、郡山市立柴宮小学校は全日本合唱コ ンクール小学校全国大会に県代表として推薦された。
6	第63回 福島県吹奏楽コンク ール	福島県吹奏楽連盟	①7月26日 ~27日 ②8月2日~3日	①いわき芸術文化交流 館アリオス ②けんしん郡山文化セ ンター	出場者数 5000人 来場者数 7863名	5支部の地区大会で代表として選出された小・中・高・ 大学・職場・一般の約129団体が、東北吹奏楽コンク ール東北大会の県代表として19団体が選出された。
7	第57回 福島県三曲連盟演奏 会	福島県三曲連盟	9月21日 (12:00~16:00)	田村市文化センター	出演者数 70名 来場者数 150名	県北・会津・いわき・相双の各支部より選抜された14団 体と地元県南支部9団体70名により、古典から現代曲 まで13曲を演奏。田村市民や各地から来場者を迎え好 評だった。
8	第42回 福島県「現代吟詠の つどい」大会	福島県吟詠家協会	10月25日 (10:00~15:30)	迎賓館辰巳屋 (田村市)	出演者数 175名 来場者数 225名	構成吟のテーマを正岡子規の絶句・和歌・俳句を8団体 の代表が吟じた。3人編成の合吟コンクールも盛り上 がって会員減少でも開催できることを感じた。
9	令和7年度 福島県吟剣詩舞道 第57回大会	福島県吟剣詩舞道 総連盟	10月26日 (9:00~17:00)	會津風雅堂	出演者数 500名 来場者数 600名	愛好者500名による成果発表。①青少年の吟詠(高文 祭出場者)②少壮吟士コンクール入賞者の模範吟詠③ 合吟コンクールの競吟及び各流・会の大合吟。
10	令和7年度福島県芸 術祭第64回俳句大 会	福島県俳句連盟	10月30日 (9:20~15:30)	東京第一ホテル 新白河	出品句数 2248句 来場者数 120名	県内・外の愛好者から俳句作品を公募し、大会大賞 (福島県知事賞)ほか主催・後援機関・団体賞の28名を 表彰。講師の小山玄紀氏による「俳句と記憶」の講演を いただいた。
11	第73回 福島県短歌祭	福島県歌人会	10月19日 (9:30~16:00)	杉妻会館 (福島市)	出詠点数 853首 来場者数 100名	一般の部135首・ジュニアの部718首より歌誌「地中海」 編集人の久我田鶴子氏が批評を行い優秀作品を表彰 した。ジュニアの部も優秀作品を表彰し後継者育成に 努めた。
12	福島県芸術祭「詩祭・ 講演と朗読のつどい」	福島県現代詩人会	10月5日 (13:00~16:30)	會津稽古堂	出演者数 17名 来場者数 40名	福大名誉教授の澤正宏氏による講演を拝聴し、朗読は 会員7名による自作詩の朗読を行なった。アトラクショ ンではギター等の演奏に乗せ会津の詩人前田新氏の詩 を朗読した。
13	第64回福島県芸術祭 川柳大会 第7回白河市民川柳大 会	福島県川柳連盟	9月18日 (10:00~17:00)	東京第一ホテル 新白河	投句者数 113名 来場者数 35名	大河ドラマ「べらぼう」の松平定信ゆかりの地として、 白河市の協力を受け、PRキャラクター「さだのぶ」君の イラスト入り応募用紙にたくさんの応募を頂いた。
14	第61回 福島県おかあさん合唱 祭	福島県おかあさん 合唱連盟	10月12日 (10:00~15:30)	鹿島生涯学習セン ターさくらホール (南相馬市)	出演者数 393名 来場者数 30名	素晴らしい響きのホールで指揮者、参加者からは気持 ち良く歌えたとの声が多く練習成果を発表、講師から各 団に講評をいただいたことを今後の練習の向上に役立 てたい。

整理番号	行事名	主催者(主管)	開催月日	開催場所	実績	事業内容
15	第39回ふくしま民謡のつどい2025	福島県民謡連盟	9月14日 (10:00~17:00)	矢吹町文化センター	出演者数 230人 来場者数 150名	矢吹町町長をお迎えして式典、開会式を行い演目に入った。1週間前の芸術祭開幕式典と同じ会場ということで一般の集客もあり盛況裡に終わり民謡のつどいが普及、親睦に必要不可欠か再認識した。
16	令和7年度 福島県書作家連盟展	福島県書作家連盟	12月19日~ 12月21日	コラッセふくしま 3階企画展示室	出品者数 60名 来場者数 165名	会場の都合で特別展・企画展は併催できず、会員作品60点を展示。作品は漢字・かな・漢字かな交じりの調和体で練習成果が反映し見応えのある作品となり、観覧者に書道の奥深さを示すことができた。
17	第64回 福島県書道協会展	福島県書道協会	11月21日~ 11月23日	アクティブシニアセンター アオウゼ 4階	出品点数 650点 来場者数 689名	漢字2~10字・漢字11字以上・仮名・詩文書・一字書・篆刻刻字・臨書部門に分け審査し全応募作品を展示した。年々社会現象もあり出品点数の減少傾向であり今後の課題とし書文化を繋いでいきたい。
18	第50回 福島県観世流 謡曲・仕舞大会	福島県観世流 連合会	10月13日 (10:00~16:00)	原町生涯学習センター(サンライフ南相馬)	出演者数 50名 来場者数 50名	県内4支部の社中会員による成果披露と、古典芸能の伝統文化の継承を図り謡曲素養と仕舞の発表を行った。
19	第41回 福島県音楽協会演奏会	福島県音楽協会	10月4日 (13:30~15:30)	會津風雅堂	出演者数 15名 来場者数 188名	県音楽協会を身近に感じて、音楽に興味を持っていただく、歌の解説やエピソードを入れての楽しいソロとアンサンブルステージを開催。
20	福島県洋舞連盟50周年記念 洋舞の祭典2025	福島県洋舞連盟	8月31日 (13:00~15:00)	いわき芸術文化交流館 アリオス 中劇場	出演者数 80名 来場者数 509名	一部 様々なジャンルの洋舞からなる合同作品「空からSORAへ」 第二部 各団体の個性を生かした小品 第三部 横山慶子先生舞踊生活70周年記念作品「Memory」を披露。
21	第51回 福島県日本画協会展	福島県日本画協会	8月27日~ 8月31日	福島市 花の写真館	出品者数 39名 来場者数 300名	会員が日ごろから研鑽を重ね、制作した作品を県内の多くの人に鑑賞していただくため毎年開催し、今年度は41作品を展示した。
22	第23回 福島県宝生流謡曲大会	福島県宝生流連合会	10月8日 (10:30~16:00)	福島市市民センター	出演者数 16名 来場者数 30名	謡曲仕舞の発表会であり、県北は花月・鳥追・狸・八島の4番、会津が鶴亀・紅葉狩の2番、会津金山が黒塚の1番の番組を成功裡に終わることが出来た。
23	福島オペラ協会 第15回 メンバーズコンサート	福島オペラ協会	11月30日 (14:00~16:00)	郡山市音楽・文化交流館(ミュージカルがくと館)	出演者数 12名 来場者数 85名	当協会初でミュージカルや映画音楽に挑戦。また郡山市在住ヴァイオリスト渡邊真浩氏をゲストにソロ曲や音楽のアンサンブルを行うなど15周年の節目となる公演を飾っていただいた。
24	第49回 福島県書道連盟展	福島県書道連盟	10月10日~ 10月12日	福島民報ビル3階 ロイヤルホール	出品点数 984点 来場者数 1050名	県内小中高校、大学短大専修学校及び書塾、書会、一般の作品を公募審査し、県知事賞、最優秀賞などの選抜。作品集も合わせて発行。
25	第37回 福島県篆刻会展	福島県篆刻会	9月5日~ 9月7日	コラッセふくしま5階プレゼンテーションルーム	出品者数 36名 来場者数 90名	作品に興味深く鑑賞され、体験コーナーでは来場者が雅印を彫り喜んでいただき、参考作品として、書の歴史の年表や楽しい干支の印を展示したことで篆刻に興味をもっていただけた。
26	第49回 福島県版画展	福島県版画会	8月27日~ 8月31日	郡山市民ふれあいプラザ (郡山駅前ビックアイ)	出品者数 43名 来場者数 287名	来場者は熱心に時間をかけて鑑賞され、質問や励ましの言葉を多数いただいた。出品者同士が互いに工夫や苦労など伝え合い次の作品作りへの意欲を高める交流の場になった。
27	2025年福島県アマチュアオーケストラフェスティバルin須賀川	福島県アマチュアオーケストラ連盟	11月2日 (14:00~16:00)	須賀川市文化センター	出演者数 102名 来場者数 413名	会津市民オーケストラ・いわき交響楽団・郡山市民オーケストラ・福島市民オーケストラの4団体が初めての合同演奏会を開催した。指揮者は田中一嘉氏。練習やりハーサル等を通して各団体の交流と親睦を図ることができた。
28	第24回 しゃくなげコンサートin二本松市	福島県ハーモニカ協会	9月7日 (13:00~16:00)	二本松市安達文化ホール	出演者数 88名 来場者数 331名	県内12の愛好団体が参加し第一部と第二部に分けてアンサンブル24曲、ソロ5曲を演奏した。来場のお客様には好評をいただき充分満足して頂いた演奏会になった。
29	みちのく阿波おどり2025in郡山	福島県阿波おどり協会	9月20日 (15:00~19:00)	郡山駅前西口広場 なかまち夢通り アーケード商店街	出演者数 500名 来場者数 300名	東北の地に阿波踊りという新しいエネルギーを取り入れた祭りを通じて活気ある魅力ある街づくりを目的に開催。餅まき・写真コンテストも合わせて行い大いに盛り上がり地域活性化に貢献できた。
30	第3回福島県男声合唱フェスティバルinこおりやま	福島県男声合唱連合	10月5日 (13:00~16:00)	けんしん郡山文化センター 中ホール	出演者数 112名 来場者数 450名	第3回となる男声合唱フェスティバルで、県内の男声合唱団10団体が集い、豊かで重厚な男声合唱ハーモニーが会場に溢れる演奏会。

③福島県が実施する主催行事

31	国際音楽交歓コンサート	(公財)国際音楽交流協会・国際音楽交歓コンサート実行委員会・福島県	9月23日	ふくしん夢の音楽堂	出演者数 5名 来場者数 631名	海外の一流演奏家によるコンサートを開催し、若い世代をはじめとする全ての方に対して、洗練された音楽を気軽に鑑賞できる機会を提供した。
32	ふるさとの祭り2025	福島県・ふるさとの祭り実行委員会	10月25日～ 10月26日	道の駅なみえ	出演者数 293名 来場者数 502名	原発事故による避難などで、民俗芸能の継承が難しくなっている団体や芸能を披露する機会がない団体などに、発表の場を提供した。
33	福島県文学賞講演会	福島県・福島民報社・福島県高等学校文化連盟文芸専門部	10月30日	郡山市立中央公民館	出演者数 1名 来場者数 140名	ノンフィクション作家、川内有緒氏(県文学賞エッセー・ノンフィクション部門審査員)を講師に迎えて講演会を行った。
34	大ゴッホ展関連企画特別講演会	福島県	11月22日	郡山市民交流プラザ	出演者数 1名 来場者数 130名	著名なゴッホ研究家を講師に迎え、県立美術館で開催される大ゴッホ展をより深く楽しむための講演会を行った。
35	ゴッホの名作 模写&オマージュ公募展	福島県	12月13日～ 1月12日	福島市アクティブシニアセンターアオウゼ交流広場	出品点数 589点 来場者数 600名	子どもたちがゴッホの作品から感じた想いを筆にのせ、思い思いに描いた作品を募集し展示した。